

全校のみなさん、こんにちは。

3月2日から急に休校になってしまいました。元気に過ごしていましたが。家にいる時間が長くて、たいくつだった人も多いと思いますが、未知のウイルスが多くの人にうつらないよう、がんばってくれたことと思います。  
本当に、ありがとうございました。

先ほど、体育館で、6年生に卒業証書を渡す卒業式を無事行うことができました。6年生は、一人ひとりが立派に卒業証書を受け取ってくれました。みなさんに見てもらうことができなくて残念でした。在校生のみなさんも、担任の先生から、通知票を受け取り、4月からひとつ上の学年へ進級することになりましたね。

今年は、令和という新しい時代になりました。令和にこめた願いは、「一人ひとりの日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができるように」ということでした。

明るい希望に満ちた令和の始まりでした。戸倉小学校のみんなの一年間を振り返ると、一人ひとりが今年の夢や目標を決め、勉強、運動、遊び、係活動、児童会活動、課外活動にと精一杯がんばっていました。がんばったから、みんな笑顔で学校生活を過ごせたと思います。

世の中に目をむけると、令和元年東日本台風という名前がつけましたが、10月の台風19号の被害、信じられないくらいあたたかかった冬、そして今回の新型コロナウイルスの感染拡大と、人間の力ではどうしようもない自然の強い力によって、命の危険を感じたり、計画していたことができなくなったりしました。

人間は地球上の生き物の中で、一番えらそうにしていますが、自然の強い力の前では何もできないこともあります。人間は地球に住まわせてもらっている、か弱い生き物のひとつです。

でも、私たち人類には、失敗から学びよりよく生きようとする知恵があります。仲間と協力して困難を乗り越える絆があります。そして、小学校、中学校では、将来大人になった時に、今までになかった問題に向き合い解決するために、必要な知識と考える力と人との関わり方を学びます。みなさんは、一年間でどのような力が身につき、何ができるようになりましたか。明日からの春休みでふりかえてみましょう。

今日で、令和元年度が終わりました。4月にお話しましたが、担任の先生とは1年間のお付き合いが基本です。4月からどの先生に教えてもらえるかは、4月の始業式までわかりません。ですから、今年お世話になった担任の先生に「1年間、ありがとうございました」としっかりあいさつをしましょう。

では、4月の始業式まで、ひきつづいて健康に気をつけて、元気に過ごしてください。これでお話を終わります。